月刊誌「心臓」

媒体資料

2013.04.10作成



1969年創刊。

55年目を迎えた循環器領域の和文投稿誌。

公益財団法人日本心臓財団と

一般社団法人日本循環器学会の共同発行です。

■発行形態 月刊(毎月15日発売)

■判型 A4変型(天地276mm×左右207mm)

■印刷 表紙4色カラー、本文4色、1色

■発行部数 2,000部

■定 価 本体2,000円+税

■読者対象 循環器内科・心臓血管外科・小児循環器・一般内科に関わるメディカルスタッフ

全国の大学病院医局・循環器関連病院・医師会・図書館 定期購読のお客様などに毎月お届けしています。

「心臓」の歴史

1969年1月

Vol.1 No.1 創刊 2011年 4 月

日本循環器学会 共同発行

J-STAGE掲載

2020年1月

新編集委員会 発足

大幅リニューアル

2005年1月

日本心臓財団 発行

大幅リニューアル

2018年1月

創刊50周年



編集委員長

小室 一成 (国際医療福祉大学)

編集委員

石津 智子 (筑波大学医学医療系 循環器内科)

上原 雅恵 (がん研究会有明病院 腫瘍循環器)

梅本 朋幸 (東京医科歯科大学 循環器内科)

金子 英弘 (東京大学医学部附属病院 循環器内科

/東京大学大学院医学系研究科 先進循環器病学講座)

神谷 健太郎 (北里大学医療衛生学部 リハビリテーション学科)

窪田 博 (杏林大学 心臓血管外科)

香坂 俊 (慶應義塾大学循環器内科)

近藤 祐介 (千葉大学大学院医学研究院 循環器内科学)

島田 悠一 (ニューヨーク・コロンビア大学病院 循環器内科/肥大型心筋症センター)

住友 直方 (埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓科)

田村 雄一 (国際医療福祉大学医学部 循環器内科

/国際医療福祉大学三田病院 肺高血圧症センター)

縄田 寛 (聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科)

野村 征太郎 (東京大学医学部附属病院 循環器内科

/東京大学大学院医学系研究科 先端循環器医科学講座)

原 英彦 (東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)

編集委員会

北海道 竹内 利治 丹野 雅也 永井 利幸 東北 富田 泰史 中里 和彦 渡辺 昌文 安田 聡 関東甲信越 久保 隆史 南野 伊苅 裕二 池田 祐一 副島 京子 豊田 茂 徹 海 井澤 英夫 東 金森 寛充 近藤 隆久 土肥 薫 前川 裕一郎 陸 北 絹川 弘一郎 高村 雅之 浩 芳村 直樹 夛田 近 畿 相庭 武司 浅沼 博司 阿部 幸雄 泉 知里 尾野 百 坂田 泰彦 真田 昌爾 玉 中 上村 史朗 種本 和雄 矢野 雅文 田邊一明 玉 兀 北岡 裕章 佐田 政隆 山口修 九州 辻田 賢一 三浦 伸一郎 宮田 昌明

Advisory Bord

本誌の構成

未解決の冠動脈疾患 残余リスクに迫る

(東京医科館科大学 循環器内科 特任准教授)

冠動脈疾患の発症や再発のリスクファクターは、古く から様々な国子が推議されてきた それぞれの国子の望 数脈疾患発症に関わるメカニズムが基礎研究で裏付けさ カーチの原連性や介入による原皮工物効果が臨床研究:

れてきた 物標本の低下や高白圧・影響 疾患の発生率は徐々に低下している 幇 レステロールを積極的に低下すること イベントを明らかに抑制することが数々 明され、双動脈疾患予防の貧疾になって においても HMG-CoA 選示酵素阻害薬 チミブ、PCSK-9 間害薬といった脳質則 とで、以前には考えられないほど低値ま コールを低下させることができるように かしながら、PCSK-9国書業を用いた研 コレステロールを 30 mg/dL まで下げた その後の記動脈イベントが全く起こら * また リスクファクターの管理やは ★示した COURAGE 研究や ISCHEMI 見ても、ガイドラインに削った解析 ない、研究、我々が記動順疾患の発症や 制し、疑動脈疾患による死亡率をさらに まだ解決されていないリスクファクター リスクに目を向ける必要があると考えら クの中には中性脂肪のように古くからそ れ、実際にランダム化比較試験(RCT)も ものもあれば、その関連性が示されては についてはまだ議論の余地があるものも 集では、中性脂肪、高尿酸血症、心臓原



HEART's Column

Author が語る日本発のクリニカル・エビデンス : 論文の解説と発表後の展望

Novel Diagnostic Observations of Nodoventricular/Nodofascicular Pathway-Related Orthodromic Reciprocating Tachycardia Differentiating From Atrioventricular Nodal Re-Entrant Tachycardia

日本大学医学部 内科学系 循環器内科学分野 准教师



研究の概要

Z世代が活躍する令和の今、発作性上室頼拍の機 序として、ケント東を介した順方向性同帰性報拍

tachycardia : ORT) & NRT)だけにゃもう不 実は、房室結婚一心室 r pathway ; NV path-世華路(nodofascicula したORTも鑑別しな

した ORT の診断は容 12 誘導心電図ではデ 担配しにくいこと。ま 郷特性を有しており. · 連在性 NV/NF nath 第一参は、ズバリ順拍 ・を道信道! 通倉付

www.を介したORTと範囲すべき動物は 上位共通 路を伴う AVNRT となります。しかし、この両者を 鑑別する診断基準は当時確立されていませんでした 本研究は、室房解離を伴い持続する頼柏に焦点を

絞り、潜在性 NV/NF pathway を介した ORT(n= 9) と AVNRT (n=16) とを鑑別する診断基準の確立 を目倒しました。 無拍中に行った右室類回刺激において

1) 無拍周期以上の時間かけて右室刺激が心房を捕捉 する(VVA 現象) 2) 右室刺激がHis 束を順行性に捕捉する(Orth

3)QRS が頻舶と右室刺激の融合被形となる 4)刺激後周期-新拍周期≤125 ms が確定診断に有用でした(国1)。 さらに、この診断基準の評価が困難である際の

AVNRT を示唆する補助診断所見として。 1) 類拍中に Wenckebach 型以外(Mobitz Ⅱ型また は完全室房ブロック)の室房ブロックの出現 2)官形間隔の場かる 2 新鮮以上の朝始の孫登 3)室房プロック直接の無拍問期の一過性の延長 が有用でした(図2)。この研究により、潜在性 NV NF pathway を介した ORT の頻度は予想以上に高



The education system in Mongolia has followed the 10-year system and since 1998 it has shifted り、1998年から11年生、2014年からは国際標準に to an 11-year system, and since 2014 it has shifted 合わせて 12 年生に移行しました。9 年間の義務教育 to a 12-year system in line with international stan- を受けます、中等教育課程卒業後に大学、専門学校、 dards. Compulsory education is nine years. After カレッジに進学することができます。中等教育課程 graduating from secondary school, students can go 卒業後に海外の大学に進学を希望する学生が、人口 on to universities, vocational schools, and colleges. 比率に対して多いです。 After graduating from secondary education, the number of people who aims to go on study abroad is high, against the proportion of the population.

モンゴルの教育制度は10年生の流れを汲んでお





巻頭言

教授、病院長など各施設のリーダーにご執筆いただいております



特集

編集委員イチオシの企画や座談会など、旬のネタが満載です



「Author が語る日本発のクリニカル・エビデンス:論文の解説と発表後の展望」

研究の背景や思い入れ、苦労話など、生の声を届けます



「循環器医が知っておくべき最新のエビデンス」

今、読むべき最新の文献を理由とともに厳選してご紹介します



投稿論文·Editorial Comment

臨床研究・症例報告の掲載に加え、Editorial Commentも充実

「心臓」の強み

豪華な編集委員

編集委員長の小室一成先生を はじめとする、各専門科の新進気 鋭の先生方で編集委員会が構 成されています。

編集会議では毎回、前向きな企画やアイデアが生まれ、多くの先生方にご執筆や査読をお願いする事例が増え、新しいネットワークが形成されています。

単位と「心臓」賞の授与

投稿論文の筆頭著者は循環器 専門医認定更新所定単位3単位を所得することが可能です (自己申告制)。

1年間(1~12月号)に掲載された投稿論文の中から、編集委員、Advisory Boardの審査のもと、優れた論文を「心臓」賞として選出し、日本循環器学会総会の授賞式にて表彰しています。

幅広い読者層

大学病院医局や循環器関連 病院などで、若手医師が目にす る機会が大変多いです。

また、55年の歴史で執筆・投稿のご経験がある先生方も多数いらっしゃいます。

開業医の先生方にも定期購読いただいております。

広告以外でのご提供

学会·研究会

- ・学会・研究会の発表や案内を本誌に掲載します
- ・論文化することで研究会のアピール、発表の価値を高めます

別冊

- · Supplementとして、研究会報告を冊子にします
- . 必要部数作成し、図書館などに配布いたします

広告 料金

スペース	価格	新価格	広告寸法(枠付)
表4 (4C)	¥250,000	¥100,000	天地 248mm × 左右 175mm
表2(4C)	¥180,000	¥80,000	天地 248mm × 左右 175mm
表3(4C)	¥150,000	¥60,000	天地 248mm × 左右 175mm
色紙 1 ページ(1C)	¥70,000	¥50,000	天地 248mm × 左右 175mm
色紙 1 ページ(2C)	¥90,000	¥60,000	天地 248mm × 左右 175mm
目次下 1/4ページ(1C)	¥80,000	¥50,000	天地 60mm × 左右 175mm
目次下 1/4ページ (4C)	¥120,000	¥80,000	天地 60mm × 左右 175mm
記事中 1 ページ(1C)	¥50,000	¥30,000	天地 248mm × 左右 175mm
記事中 1/2ページ(1C)	¥30,000	¥20,000	天地 120mm × 左右 175mm
記事中 1/4ページ(1C)	¥20,000	¥10,000	天地 60mm × 左右 175mm
綴込み 1枚	¥120,000	¥80,000	天地 276mm × 左右 207mm
記事広告			
1ページ(4C)	¥80,000	¥40,000	
学術集会広告			
2ページ(1C)	¥20,000		
2ページ(4C)	¥30,000		
別刷作成	4頁	6頁	
1000部	¥200,000	¥300,000	
2000部	¥300,000	¥500,000	

本誌·広告見本

第87回 日本循環器学会 学術集会 JCS2023 FUKUOKA

Original

急性広節前壁心筋梗塞後に持続性心房細動を合併した 難治性非代償性心不全に対し、カテーテルアブレーション による洞調律化が有効であった1例

Radiofrequency Catheter Ablation for Persistent Atrial Fibrillation in a Patient With Refractory Decompensated Heart Failure After Acute Extensive Anterior Myocardial Infarction : A Case Report

手嶋悠人¹⁰ 肥後早也香²⁰ 篠田典宏²⁰ 原田 東²¹ 医療法人登心会名古屋ハートセンター 循環路内科。
 独立行政法人労働者健康安全機構中部分災病院 循環路内科。

Department of Cardinlogy, Nagoya Heart Center,
 Department of Cardinlogy, Chubu Rossi Hospital

急性心筋梗塞 ● 心房細動 ● 急性非代價性心不全 (2022. 10. 12 原籍受貨; 2023. 2. 6 採用)

壁心筋梗塞後に持続性心房細動を合併し高用量カテ

೧ ಚ ೮ ಶ €

急性心筋梗塞により心機能が低下した患者が心房 細数(atrial fibrillation: AF)を発症すると、さらに 心拍出量が低下することで心不全をきたし予後に重 大な悪影響を及ばすことがある 今回 急性広範前 除したので報告する

コラミン佐存となった製造性北代僧性心不会に対 CA)での制御体化により心体数(cardiac index : CI)

責任著者 千輪悠人 | 医療法人強心会ささ至ハートセンター 循環器内料(〒 401-0046 受効果を言葉で食区砂田橋 (-1-1-4)

405 (40 Vol. 55 No. 4/2023)

患者:74歳,男性, 現病歴:午前7時の朝会時より心窩部瘍が持続。 冷汗も伴い午前 10 時に当院 ER を 医往原:高血圧症、脂質異常症、 毎年の健診心電図で心房細胞の指 生活歴:1年前に禁煙,20本/F

cm. 家族歴:直血性心疾患なし。心 内服薬: アスピリン 100 mg. 8 mg, アムロジゼン 5 mg, ロスパス

○ 症例

ボノブラザン 10 mg, 来読時現在:身長 173.0 cm, 何 36.0°C, HR 90/min, BP 179/125 a 18/min, SpO₂ 96% (nasal 2 L/mir 呼吸音簿、頸膀胱忽張なし、下腿) 心電図(図 1A): 洞郷体, 完全右 誘導でQSパターン、VI-5、I、s ST上昇、II、II、aVF誘導でST 心エコー: 左室駆出率(ejectio 30%程度、前壁中隔から心尖部に 胸部×線(図 1B):心胸郭比 509

ロッ. 血液検査:Hb 15.4 g/dL、AS 28 U/L, LDH 229 U/L, CK 151 U/L dL, Cr 1.01 mg/dL, BNP 68.3 0.25 ng/mL, LDL-Cho 123 mg/dL TSH 1.0µIU/mL, FT4 1.0 ng/dl

···· 治療経過:急性広範前壁心筋梗ぎ 時に集急収削制造影(coronary and を施行した、左前下行枝(left an artery: LAD)#6 紀始報の完全問 経皮的短動脈インターペンショ coronary intervention : PCI)を無

創に上り LAD け 11 時 77 分に正開達した 由要内 超音波でLAD 起始部に Plaque rupture を疑う所 見を配め、連位部にも Limid-rich planue を配めたこ ン拡張後に薬剤終出性ステント (Xience Sierra 3.0/

「インフォームドコンセントのための

トーアエイヨー株式会社「医療関係者向け情報」会員限定コンテンツ

心臓・血管病アトラス」ので紹介

■「インフォームドコンセントのための心臓・血管病アトラス」は、循環器疾患患者さん へのインフォームドコンセントにご利用いただくための病態・検査・治療に関する イラスト・画像集です。 ■パソコンやタブレット型情報端末での患者さん説明をはじめ、イラストや画像を ダウンロードいただけます。

■ご利用には、会員登録が必要となります。







URL https://med.toaeiyo.co.jp/contents/atlas/index.html トーアエイヨー アトラス 〇 検索

東トアエイヨー株式会社

NEW (TH NEXT

福岡国際会

マリンメッ

☆長 筒井 裕之



2022年第11回「心臓」賞

受賞者が決定しました

[研究部門]

<対象論文> 自名情報から冠攀離性狭心症を判別する自然言語処理人工知能モデル

優秀賞(別賞5万円) 国の Wiki Tsunekawa(公益社団法人日本海貝接済会 名古屋接済会病院 リハビリテーション部) 共署者;足立初史 松园居仁 谷村大輔

<対象論文> へ対象線スク 高齢者心不全患者における人院中の介護保険サービス調修と退院後のイベント発生と E ciation Between Coordination of Long-term Care Insurance Service and dverse Outcome After Discharge in Older Patients With Heart Failur (心臓 2022:54(3):367-376)



優秀賞(副賞5万円) 田中智賞 Tomotaka Tanaka(北海道大野記念病院 臨床工学部) 共著者:三浦史郎 呉林英悟 山下武廣

<対象論文> E押食塩水短動銀内注入法による短血液子備置比の子類~ニコランジル負荷 FFR と して、
uracy of Saline-Induced Pd/Pa Ratio in Comparison to Nicorandil-Induced tional Flow Reserve in Patients With Intermediate Coronary Stenosis
(心臓2022:54(5):561-567)



<対象協立>

、Assemack - 電動駅表患上来子板における脂質管理 - LDL-window の有用性 Usefulness of the LDL-Window for Secondary Prevention of Coronary Artery

(心臓 2022;54(10):1135-1144)



第 55 回 河口湖心臓討論会

●メインテーマ「遺伝性不整脈研究の進歩と臨床応用:

"Progress and Clinical Application of Inherited Arrhythmia Research" Je

開催にあたって 日本医科大学大学教医学研究科 循環器内科学分野: 清水 渉

1) J 波症候群(Brugada 症候群、早期再分径症候群)、特発性心室細動における遺伝子診断の有用性 広島大学大学院 領環器内科学:中野由紀子

[症例部門]



最後秀賞(研賞 10 70円) 賀米文的 Bunji Kaku(富山赤十字病院 循環器內科) 具著者 総計琢色 新庄第介 井ノ口安紀 北川直季 勝田省嗣 中川俊一郎 翌月果余子 尾崎 淳 黒川敏郎

(対象論文>)筋トロポニンTの経時的な評価により、AL心アミロイドーシスに対する治療の有 物性をリアルタイムに把握し得た1例 Realtime Monitoring of the Therapy Effects for Light-Chain Cardiac Amyloidosis by Continuous Measurement of Cardiac Troponin T



優秀賞 (副賞 5 万円) 材格制醇 Kazoki Muramatsu (電マリアンナ 長朴大学 養理器内科) 共著者: 土井柴 - 田連原空 佐藤知雄 朱田真吾 御子改歌信 出雲昌樹 石橋祐記 原田製種 明石嘉善

<対象論文> 信報弁問題不全症,大動駅弁狭空症による重症心不全に合併した Heyde 症候群に対し て経皮的機能弁接合不全修復施、経皮的大動脈弁続込み痛を施行し改善が得られた1

例 A Case of Heyde Syndrome Associated with Acrtic Valve Stenosis and Mitral Valve Regurgitation Treated with Transcatheter Mitral Valve Repair(TMVr) and Transcatheter Acrtic Valve Implantation(TAVI)

(人機 2022:54(6):714-719)



侵予責(網頁 5 カ川) 中川博文 Hirofumi Nakagawa(昭和大学藝浜市北部病院 循環器センター外科) 共著者:南湖丹宏 岡田祥一 川橋大綱 中村主佑 寺田鉱仁 奥山 浩

<対象論文> へ対車網スク 対然死リスクを有する右冠動脈だパルサルバ側起始症に対し右冠動脈移設備を施行し

2至例 ight Coronary Reimplantation for Anomalous Aortic Origin of Right Coronary rtery from Left Sinus of Valsalva; 2 Cases With Risk of Sudden Death (心臓 2022; 54(8); 973-981)



| 横齊賞 (回賞 5 月17) 中矢機 - 郎 Yuichiro Nakaya (愛媛大学医学都郷 異病院 総合臨床荷修センター) 共著者: 東 南彦 井上勝次 石村泰裕 川上大志 木井啓行 四村和久 地田俊太郎 北澤理子 被呂 卓 竹中克斗 山口 修 AR RemiX - の選択セルブロックの作製により診察し得た原発性療出液リンパ糖様リンパ糖の1例 Chan of Delman Parties

第87回 日本循環器学令学衛集会授賞式にて影影いたします

広告のお申込み・お問い合わせ

http://www.oxygen-partners.co.jp/

オキシゲンアンドパートナーズ 株式会社

東京都千代田区神田神保町2-2 TEL 03-6272-3241

https://www.kk-kyowa.co.jp/

株式会社 協和企画

東京都豊島区東池袋3-1-3 TEL 03-6838-9206

http://www.j-m-a-a.co.jp/

合資会社 日本医学広告社

東京都千代田区富士見2-12-8 TEL 03-5226-2791

制作·販売

https://www.jmps.co.jp/

株式会社 日本医学出版

東京都文京区本郷3-18-11 TEL 03-5800-2350

Mail shinzo810p@jmps.co.jp

